

会新聞にも書いてあります。が
「Unit v」
の意味には団結
という意味があり
ます。生徒会
新聞の通信名に
は、立花中学校
の生徒全員が一
つの目標に向か
って頑張れるよ
うな題名を執行
部で考え決めています。「
int v」の団結という意
も、立花中学校の生徒全
が団結することによつて
いろいろな行事や企画な
が生徒一人一人の思い出
残るようなものになるよ
に、という思いが込めら
ています。また、この生
会新聞では月に一回、そ
月にある行事などを記事

この記事の題名はある
とおり今日で「Unit」と
通信最終号になります。そ
して、今回の新聞で「Uni
t」通信は12号目を迎
えます。これは「Unit
」通信が始まって、もう
12回目になるところとなり
ます。この「Unit」通
信では色々な記事を載せて
きました。そのような中で
皆さんに色々な情報をおど

Unity 最終易

た。また、少しでも皆さんのがめになるような新聞になつて いたらなど思ひます。

今月には生徒会役員選挙があります。そこで新しい執行部が決まり、それにもなつて生徒会新聞の通信名も変わります。また、今回の生徒会新聞で通刊46号になります。これは、前の先輩たちが積み重ねてきたものであります。なので、この先輩たちの皆さんは頑張ってください。「リカイツ」通信は、もうこれで最終号になります。今までありがとうございました。そして、これらの生徒会新聞もよろしくお願いします。

した。皆さんは配布してきました。テストが近かつたらテストについての内容を書いたり、体育大会や文化発表会前ではそれに関係すること書いたりしてきました。これらを書いて読んでもらうことによって、生徒自身の気持ちが変わり、その行事を頑張ろうという気になれます。記事を書くのにはたって少し苦労するこ

練習を積み重ねてきた努力

生徒会執行部

12月10日に生徒総会と生徒会役員選挙が行われ、今年度の生徒会執行部は引退になります。執行部からの言葉をまとめて読んでみて下さい。

今年度の正副委員会では、委員会翌日の活動報告など、新しい取り組みを行っていくことができました。それぞれのクラスが正副委員を中心に色々な活動をできたと思います。一年間ありがとうございました。
秋山みき
今年度の執行部にご協力

11月22日（土）、尼崎養護学校の文化祭、尼養祭がありました。毎年立花中学校にも招待状を送っていましたが、生徒会執行部が見に来させていただいています。

今年の尼養祭も見に行かせて頂きました。

尼養祭では、いくつかのグループに分かれて発表を行います。その発表の中では、舞台で自分の特技を発表したり、尼養祭のために練習を積み重ねてきた努力

1部から
めりがどうぞいました。
僕はこの生徒会執行部で自ら行動する力が身につきました。この力を来年はもう磨いていきたいと思いました。
一年間ありがとうございました。 藤田悠真
一年間活動てきて、自分の考え方を伝える難しさや自分を主とする難しさ、協力してもらえることの嬉しさなど、多くの事を学びました。今まで沢山の協力をし下さってありがとうございました。
岩崎美雪

校との交流

は、自分にこの役職が務まるかどうか不安でしたが、先生方や周りの委員の人達に支えられ頑張る事が出来ました。今までありがとうございました。高沢杏珠
一年間、生徒会執行部の一員として図書委員長を務めさせてもらいました。ご協力ありがとうございました。皆さんの協力により、図書室の利用が多くなったと思います。ありがとうございました。杉本茜
体育委員会は主に体育大会に向けて活動してきました。盛り上がるところと集中するところの区別をしっかりして体育大会を成功させることができました。来年度も体育委員会をよろし

の雰囲気の中で反対の児童・生徒の皆さんはどうしても楽しそうな様子でいろいろなことに取り組んでいました。その姿からは見ている私達も元気をもらつたことができました。自分自身が一生懸命頑張っている姿は見ている人に元氣や勇氣を与えます。そのことを今回の尼崎祭で改めて学ばせていただきました。ただくことができました。それぞれが頑張ったことを披露しその努力が認められるということはとても素晴らしいことだと思います。

10月に行われた立花中学校の文化発表会でも、合唱コンクールや有志ステージ

くお願ひします。青山翔
ボスターや新聞を通して、皆さんに健康情報を伝えてきました。今後の活動では、もっと皆さんのが健健康について意識してくれるよう取り組みを行っていくよう次の委員長に引き継ぎを行いたいと思っています。
放送委員の皆さんと活動をしてきて、とても楽しかったです。皆さんの協力のおかげで、たくさんの活動ができたと思います。これからも放送の活動に精一杯取り組んでいくください。ありがとうございました。
力をお願いします。

もがいたりすると、神張り、
てきて良かった。これまで
の努力が報われたという気
持ちにならなかったのではないで
しょうか。そこから新たに
仲間との絆が深まつたり、
自分自身が成長出来たりし
たと思います。今年の尼養
祭でもそのような雰囲気が
感じられ、一人一人の頑張
りが見て、いる私達にも強く
伝わってきました。立花中
学校でも文化発表会のよう
な努力が認められる雰囲気
は続けて、いってほしいと思
います。まずは学年やクラス
での生活からそのような
ことを意識してみてください。

2年生の皆さんの中には、月や4月から新しい学年に向けての準備を始めればいいやと思っている人もいるかもしれません。しかし、それでは分からないことなどが多かった時に先輩からのアドバイスを聞いたり説明を受けたりすることがで済むこともあります。ですからまだ早い感じるかもしれないが、今のうちからしっかりと2年生の姿を見て、来年度自分がどのような行動をしていけばいいのか考えてみてください。そして、立花中学校の生徒として胸を張れるような先輩になつてください。

3年生の皆さんはこれから進路に向けての準備を進めていくことになります。行事などもすべて終わり勉

への意識がからみに高まってきたのではないか。1・2年生も期末テストが終わり来年の進学に向けて準備が始まっていくと思います。2年生は3年生が卒業すると立花中学校の最高学年となり、学校を引っ張つていかなくてはなりません。1年生は来年の4月から初めての後輩ができるとき、普段の学校生活や部活動で先輩として頑張っていかなくてはなりません。これから3年生の先輩方は、強くに集中することになり、あつという間に3月の卒業を迎えると思います。1・2年生の皆さんの中には、

を見せられるようになります。
来年度からも立花中学校
の良い所は受け継ぎ、より
良い学校を作っていくため
に生徒会執行部を中心に学
校行事や普段の生活に取り
組んでいくようになります。
「Unity」は今月で
最終号となり、今年度の生
徒会執行部も10日で引退と
なります。今までご協力い
ただき、ありがとうございました。
また、よりよい学校を作
り上げていくために新生徒
会執行部にもご協力お願ひ
します。生徒会執行部一同

いきますが、3年間中学校生活を送ってきた立花中学校の伝統や、自分たちが頑張つて続けてきたことなどを来年度も受け継いでいくために、1・2年生を支えてあげたり、アドバイスを与えてあげたりして下さい。1・2年生は新しい学年での環境変化の中で戸惑ってしまうことも多いと思うので、そのような環境の中でも先輩らしくしっかりと学校生活が送れるよう、卒業までの間サポートをしてあげて下さい。卒業まで残り少ないですが最後まで先輩としてしっかりとした姿を見せられるようにしまし

立花生徒会新聞 通信部

Unityの意味
「团结」
仲間と信頼し合
より良い学校へ

第12号 平成26年
12月8日 月曜日
尼崎市立立花中学校
生徒会新聞

「ロ」一年生へ バトンタッチ